

もっとも身近な上牧町議会

◎ 議会だより

KANMAKI

平成25年 2月1日号

第83号

目次

12月定例会	2
主な議案説明	3
一般質問	4~7
研修会参加報告	8
議会改革の取り組み	8

〒639-0293奈良県北葛城郡上牧町大字上牧3350番地 発行/上牧町議会 編集/議会・広報委員会 TEL 0745-76-1001 (代)
FAX 0745-76-1003



三軒屋開発(役場屋上より)

12月定例会

12月5日～12日(8日間)

上牧町暴力団排除条例の一部改正、補正予算など12議案が審議され、その結果、12議案すべて原案どおり承認・可決されました。

また、10日・11日に8名の議員が町政全般について一般質問をしました。

本会議審議(1議案)

◎平成24年度一般会計補正予算(第5回)(専決処分)

委員会審議(11議案)

総務建設委員会

◎上牧町暴力団排除条例の一部改正

◎平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)

◎平成24年度一般会計補正予算(第6回)

◎米山新町線道路改良工事請負契約の締結

文教厚生委員会

◎上牧町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

◎上牧町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定

◎王寺周辺広域休日応急診療施設組合規約の変更

◎平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)

◎上牧町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定

◎平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

◎平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

主な議案説明

▼平成24年度一般会計補正予算
(第5回)

- ・衆議院議員総選挙費
1,202万4千円

▼平成24年度一般会計補正予算
(第6回)

- ・(9億6,382万8千円増額)
- ・上牧(役場下) 交差点渋滞対策調査・測量設計委託料
1,560万円
- ・役場下交差点渋滞対策工事
2,640万円
- ・通学路安全対策(出合交差点から役場下)、役場下渋滞対策
2億369万2千円
- ・第二小学校耐震補強工事
2億369万2千円
- ・第二小学校大規模改修工事
4億8,510万円
- ・給食室、天井の壁、教室床、トイレ、屋上防水、非構造部材の耐震、ほか

- ・第三小学校エレベーター設置工事
1,050万円
- ・公有財産購入費
2億1,355万4千円
- ・滝川台19号線用地、ほか
32万4千円
- ・老人福祉費

- ・高齢者などに対し、緊急時のために必要な情報を保管する緊急情報キットの配布費
ほか

▼平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

- ・(6,441万3千円増額)
- ・国民健康保険財政調整基金繰入金
3,545万6千円
- ・基金残高
3億3,462万3千円
- ・一般被保険者高額療養費
4,600万円

▼平成24年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

- ・(18万9千円増額)
- ・地域密着型介護サービス給付費

- ・介護予防サービス給付費
2,440万円
- △2,440万円

▼平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第2回)

- ・(1,311万3千円減額)
- ・公共下水道長寿命化計画委託料
△50万円
- ・公共下水道汚水管渠築造工事
△1,550万円

社会資本整備総合交付金
減少に伴う減額

▼米山新町線道路改良工事請負契約の締結

- ・契約金額
1億1,280万4千円
- ・契約の相手
村本建設(株)



議会日誌

(10月)

- 4日 広報委員会
- 5日 全員協議会
- 12日 広報委員会
- 13日 町民体育祭
- 16日 広報委員会
- 18日 国保運営協議会
- 22日 周南市行政視察研修
- 23日 全員協議会
- 25日 静香苑環境施設組合議会(第2回)
- 30日 財政問題特別委員会(第20回)
- 30日 議会改革検討委員会(第7回)

(11月)

- 1日 2日 王寺周辺広域市町村圏議長会視察研修
- 9日 全員協議会
- 10日 総務建設委員会
- 13日 町追悼式
- 14日 第56回議長全国大会
- 27日 議会改革検討委員会(第8回)
- 28日 北葛城郡町議会議員研修会
- 30日 財政問題特別委員会(第21回)

(12月)

- 3日 議会運営委員会
- 5日 全員協議会
- 5日 第4回定例会(初日)
- 6日 文教厚生委員会
- 7日 総務建設委員会
- 10日 一般質問(4名)
- 11日 一般質問(4名)
- 21日 議員懇談会
- 21日 第4回定例会(最終日)
- 27日 広報委員会
- 27日 議会改革検討委員会(第9回)
- 27日 王寺周辺広域市町村圏協議会

ことが聞きたい

一般質問

今中町政、今後の課題について

堀内 英樹議員

質問 今中町長の任期は3月22日であり、町長選挙投票日は3月3日と決まった。当面する25年度予算編成はどう進められるのか。

答弁 町長 色々とやらなければならぬことが沢山あるが、基本的な考え方として、9月議会で議決頂いたもの（公社解散に伴う三セク債借入れ）と通常の経費、これを3月議会に上程したいと考えている。それ以外の施策を盛り込んで行くことは、余りにもおごったものの考え方だ。職員の人件費を元に戻すことについては、既に議会の皆さんにお諮りし、それなりの賛同を頂いており、骨格予算の中に盛り込みたい。このほか施

策的な部分については、後に臨時議会があるわけで、その中で相談させて頂きたいと思う。

質問 リーダー不在で、「政治不信極まる」状況で総選挙が実施された。町民の信頼に基づく行政運営には、確かなリーダーシップが欠かせないが、決意はどうか。

答弁 町長 リーダーとして一番大事なことは「物事を決める」ことだ。町の組織は誰が町長であろうと動くものであるが、町長の役割は政策を（町民や議会等と）相談しながら決めて行くことにある。決断するには「判断力」が必要であり、「判断力」と併せて職責を全うして行きたい。

水道料金の引き下げ検討を

石丸 典子議員

質問 来年度から県水が一立方メートル当たり10円引き下げの予定です。一般行政は、多くが税金で賄われていますが、水道事業はほとんどが住民負担の水道料金で賄われています。地方公営企業法第3条では「経営の健全と共に、本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならない」と規定されています。住民負担軽減のために、水道料金の引き下げを求めます。

答弁 水道部長 県営水道の料金が、経費削減等により、引き下げられる予定です。上牧町も平成25年4月分から、単価引き下げ分を値下げの予定です。

質問 市町村ごとに定める基準水量を超えた場合は、さらに40円引き下げ（二段階従量料金制）とされるが上牧町ではどうか。

答弁 水道部長 基準水量をどのくらい超えるか見通しはむずかしい。10円の部分とあと若

干の値下げを考えています。
子育て支援について

質問 子どもの医療費無料化は、県内の多くの市町村が中学卒業まで対象年齢を引き上げています。子育て支援について町長の見解は。

答弁 町長 平成24年8月から小学3年生まで拡大しました。財政状況を見ながら、平成26年度以降6年生までの助成を考えています。最終的には中学卒業まで拡大したいと思っています。



給水タンク

大型店舗出店

雇用促進・出店の期待

辻 誠一 議員

質問 4月のユニーの説明会では出店の案内、約1千人の雇用、また防災についても協力的な話があった。6月に引き継いで、その後の進展をお聞きする。

答弁 都市環境部長 11月17日に、新しい店長と大まかな協議を行った。年明け早々に実質的な協議に入る。防災については、店舗側としても必要であり、協定書を交わすことになる。

質問 バスや巡回バスは。都市環境部長 店舗側から奈良交通に折衝となる。巡回バスは増便（増車）を考えている。

防災について

質問 町で費用を負担し、合格した防災士の積極的活用は？

答弁 総務部長 各地域で中心的に、防災の啓蒙活動をやっていたら、特に連絡協議会の

ようなものはまだ考えていない。（辻）町の防災活動に、出初式など、積極的に参加できるよう。

質問 役場庁舎の耐震補強工事は予定されているが、庁舎内のオフィス防災が皆無である。ガラスケース等、地震時に非常に危険である。また大切なOA機器など、データ管理は大丈夫か。

答弁 総務部長 耐震工事と同様に専門家と協議する。データ管理はクラウドを利用し、外部の防災施設で保管している。

公共料金の値下げ

質問 上牧町は他町より国民健康保険税、介護保険料や水道料金が高いと言われ続けている。

答弁 町長 国保は不公平を是正して下げる方向で、介護保険は26年度までは保険料が定められているので、27年度以降分は検討し、水道料金も下げたい。

上牧町の補助金制度について

康村 昌史 議員

質問 上牧町には、ボランティア団体などに補助金・負担金等を交付する制度がある。補助金交付基準と公募型補助金要綱の2つがあり、その支給が適正かどうかを判断する。

答弁 総務部長 もう少し使いやすいように、制度の見直しを検討している。

質問 無償で行われているボランティア団体等の活動を、もつと上牧町がバックアップすべきである。また広報かんまき等を使って、その活動内容をPRし、上牧町の活性化に活用すべきである。

答弁 総務部長 検討します。

健康上牧21計画について

質問 健康上牧21計画は、平成17年4月から町内のボランティアによって運営されている。その活動内容と活動資金は？

答弁 住民福祉部長 夢とコミュニケーションいっぱいの上牧町を目指している。子供・成人・高齢者の3つに分かれて活動している。年間15万円の予算。上牧町からの事業補助金で運営されている。

質問 先の文教厚生委員会、約6千万円の高額医療費が補正計上された。国保会計に、約3億3千万円の剰余金があるが、決して安心できない。やはり病気に介護予防等、町民の健康管理にもつと力を入れるべきである。

答弁 住民福祉部長 検討します。

そこで、上牧町が健康上牧21計画のボランティア団体に、積極的に協力して、その活動を強化すべきである。

子育て環境の充実について

富木 つや子 議員

質問 国では、保育所や幼稚園、認定子ども園の充実や地域の実情にあった子育て環境の充実を図ることを目的とした支援法が成立しました。市町村は、

地域のニーズに基づいた子育てに関する事業計画を策定するとなつていますが本町のお考えは。

答弁 住民福祉部長 地域の子育てニーズを把握した上で、新制度の事業内容や提供体制の整備、実施時期を盛り込んだ子育て支援事業計画を25年、26年度で策定する。

質問 支援法では、地域の実情にあった子育て支援が特徴となつていますが上牧町においては今後、どのような子育て支援が考えられますか。

答弁 住民福祉部長 今後は開発により人口増加が予想されます。その状況やニーズを見たと、学童保育の拡大や延長保

育また新たな子育て支援にも積極的に取り組む。

投票しやすい

環境づくりについて

質問 投票所の統廃合や期日前投票の事務手続きの簡素化など、有権者が投票しやすい環境づくりの進捗状況は。

答弁 総務部長 これまで選管で何度も協議を重ねてきた結果、投票区の見直しのスケジューリングについてはまず、議員に一定の内容説明をして、次に自治連合会の定例会で公示をする。また、広報でパブリックコメントを求める流れとなつている。その後、要望等の微調整を行い平成25年の参議院選挙から実施予定。期日前の宣誓書については今後、検討する。

我が国の政府は長期にわたるデフレや東日本大震災の早期復興など適切な政策を取らないまま消費税は上げるとして突然解散しました。このような状況の中、上牧町は土地開発公社解散のため三セク債45億円を借りて清算することになりました。今回出された中長期財政計画案の中には、住民負担をできる限り少なくする具体的な政策が、欠けているように思います。このような事態に成った道義的責任また社会的責任を求める住民の声に対して、今後の対応はどのようにされますか。

今後の財政運営について

服部 公英 議員

質問 我が国の政府は長期にわたるデフレや東日本大震災の早期復興など適切な政策を取らないまま消費税は上げるとして突然解散しました。このような状況の中、上牧町は土地開発公社解散のため三セク債45億円を借りて清算することになりました。今回出された中長期財政計画案の中には、住民負担をできる限り少なくする具体的な政策が、欠けているように思います。このような事態に成った道義的責任また社会的責任を求める住民の声に対して、今後の対応はどのようにされますか。

答弁 町長 タウンミーティングなど各地区に向いて、住民の皆さんに理解して頂けるように説明責任を果たして行きま

質問 下水道事業について、今後の計画を聞かせて下さい。

答弁 水道部長 下水道整備は北上牧地域と下牧地域の一部が残っています。旧金富団地及び梅ヶ丘につきましたは2年ないし3年で整備完了できると考えています。

質問 北上牧地区内の住宅環境整備事業について下水道事業と同じく整備が遅れています。地区内の公社保有の残地もふくめて今後の整備計画を聞かせてください。

答弁 町長 整備事業については、引き続き進めて行きます。残地については公社が解散後、町の土地になりますので災害時の避難場所等に使えるようにしたいと考えています。



性同一性障がい者の理解と 公文書の男女記載省略の配慮を

長岡 照美 議員

質問 性同一性障がいの方が、心と体の性が一致しないことで多大な苦悩を抱えて生活しています。苦痛のひとつが行政での性別欄のある証明書や申請書です。東京都町田市では「記載と実態に合った性別が違うことに苦痛を感じているのであれば」と性別を表面ではなく裏面に記載した国民健康保険証を交付しています。厚労省はこうした性別記載の工夫を認める通知を全国の自治体に行っています。上牧町での対応を伺います。

答弁 総務部長 行政文書の性別記載のあり方については性同一性障がい者を取り巻く社会的環境を踏まえ調査検討をいたします。

質問 岡山大学が性同一性障がいの方を対象に行った調査で8割の方が小学校までに違和感を覚えており、自分の悩みを言えなかった人が75%に達し

ております。不登校を経験した者24・5%、自殺を考えた68・7%、自傷・自殺未遂経験者20・6%と高い数字が示されました。教育関係者や人権にかかわる方々が正しい知識を持ち生徒や保護者の相談支援体制をお願いします。

答弁 教育部長 性同一性障がいの子供が学校生活に適應できるように相談やカウンセリングを行う体制を整えているところです。児童生徒の心情に十分配慮した対応が必要と考え、この問題に取り組み必要性を感じており教育計画等に位置づける検討をしています。

その他、レアメタル等の回収リサイクルの取り組み、小・中学校に熱中症予防効果のあるミストシャワーの設置についての質問をしました。

「仕組み債」で損失5億円

梶市町村総合事務組合 退職手当基金を運用

木内 利雄 議員

質問 県内29市町村などの退職手当支給業務を行う梶市町村総合事務組合（管理者・小地利重 斑鳩町長）が、資金の一部をリスクの高い金融商品「仕組み債」に投資し、元本割れで約5億円の損失を出したことが2012年9月に新聞報道された。その報道によると、同組合は各市町村の負担金を基に、市町村職員らの退職金を支給する業務を行う。1974年度からは「退職手当基金」を設けて剰余金を運用し、2001年度には約160億円分の資産があった。仕組み債への投資は00年度から始めた。

07年度には簿価で約73億円分を保有していたが、08年のリーマンショック以降、評価額が下落。団塊世代の大量退職に伴い、退職金に充てるため10、11年度に簿価約63億円分を約42億円で手放し、約21億円の損失を出した。11年度までの仕組み債の運用益約15億8,000万円を差し引き、約5億円の損失になった

という。そこで、本件に関して上牧町への影響額はどの程度なのか伺う。

答弁 総務部長 同組合への退職手当負担金は11年度（約7,649万円）対比で12、13年度はそれぞれ約5,880万円増となる。

質問 地方自治法第241条の2項では「基金は確実かつ効率的に運用しなければならない」と定めている。この度のように元本割れをおこすような運用は同法に抵触するものと考えますが。

答弁 総務部長 そのとおりである。

質問 管理者である小城・斑鳩町長は読売新聞の取材に対し、「損失は、基金全体の収益でカバーできる」とコメントしているが、その数字的な根拠の説明を求めると共に外部監査制度を導入して今回の損失について精査することを強く求めるが。

答弁 町長 同組合に話をし、確認する。

研修会参加報告

北葛城郡町議会議員研修会

「奈良県の消防広域化について」

平成24年11月28日、広陵町総合福祉会館で、北葛4町の議員研修会が行われ、消防の広域化について、奈良県消防広域化協議会の向井事務局長が講演されました。

なお、上牧町からは議員7名と理事者側からは担当部長、担当課長が出席しました。



奈良市と生駒市が脱退した後、残りの地域で何とか広域化を推進しようとするものです。メリットは大災害の場合、初動体制がこれまでより早くなり、経費も削減できるというのとは分かります。しかし、上牧町にとって、どのようなメリット、デメリットがあるのか、今後十分、説明と議論が必要であると感じました。

(辻)

議会改革の取り組み進む

議会改革検討委員会は、3月議会での「議会改革に取り組み決議」を受けて、4月に委員8名で設置されました。24年に9回の委員会開催と多くの視察研修、まちづくり基本条例策定委員会・議会部会との意見交換を行いました。

検討の対象とした主なものは、①議会基本条例案の策定、②議会報告会の実施へ向けた準備、③議会インターネット中継の検討、④議会広報の拡充、⑤

傍聴者への資料提供などです。

議会決議でも謳っているように、制度が整うのを待つまでもなく、出来る事から試行的に取り組んで来ました。運用で出来る事もあれば、制度の裏付けによる予算措置がなければ実行に移せない課題も明らかになりました。

いずれにしても、議会改革に全議員が一体となって取り組み、一つずつ実行する段階になりました。

(堀内)



周南市行政視察研修

編集後記

新しい年を迎えました。議案に対する各議員の賛否の公表など「議会だより」の刷新を予定しています。

議会の様子をわかりやすくお知らせし、皆さんに関心を持っていただける紙面づくりに力をそそぎます。

(I)

0745-76-11001
0745-76-11003
広報委員会

- 委員長 石丸 典子
- 副委員長 長岡 照美
- 委員 辻 誠一
- 委員 康村 昌史
- 委員 富木つや子
- 委員 服部 公英

次回の定例会は

3月5日開催予定

●第1回上牧町議会定例会

平成25年3月5日(火)
午前10時から

●議会運営委員会

平成25年3月1日(金)
午前10時から